

第4期男女共同参画推進プラン パブリックコメントでいただいたご意見と対応について

	性別	ページ	意見概要	意見への対応
1	女性	15	事業「学校における発達段階に応じた性教育の実施」の内容に「豊かな父性・母性の育成」とあるが、父性・母性という考え方は性別により役割が違って当然という考え方に端を発するものであるから、修正したほうが良い。	ご意見を踏まえ、当該箇所を本事業の趣旨に合わせ、「子育ての喜び」という文言に修正します。
2	女性	15	事業「地域活動への積極的参加の促進」の内容に「誰もが積極的に地域活動に参加できるよう」とあるが、活動に主体的に取り組む観点から「参画」を加えたほうが良い。	ご意見を踏まえ、「参加・参画できるよう」と修正します。
3	女性	37	施策3において、「英語での相談体制」「英語版ホームページ」などがあるが、英語が通じない外国人も増えている中、英語以外の言語にも対応することを盛り込んだほうが良いのではないか。	ご指摘のとおり、英語が通じない外国人も増えていますが、市のホームページは現在、自動翻訳機能により多言語翻訳できる状態にあります。英語版ホームページでは、観光情報など積極的に海外に向け発信したい情報などを主に掲載しています。多言語による情報発信については、今後、必要性等を精査の上、検討します。 相談体制についても、現在は原則英語のみで対応し、不都合がある場合はその都度対応を調整しているところです。相談体制の充実は、人的配置等を考慮した上での今後の検討課題とし、今回は素案の通りとさせていただきます。
4	女性	39	指標に「男は仕事、女は家庭という考え方にそう思わないと考える人の割合」が入っているが、本編に現状の記載やグラフ等が無いので入れるべきである。	ご意見を踏まえ、31ページにグラフを追加します。
5	女性	39	民生・児童委員の定数充足率が指標化されているが、男女別の割合を見ることが大切と考える。男女別の指標にならないか。	ご指摘のとおりですが、市としては子育て支援に当たり、現状を鑑み、充足率を維持することが重要と考えているため、素案の通りとさせていただきます。
6	女性	40	推進体制の表が掲載されているが、市の最上位計画である総合計画との関連性が分かると良いと思う。	1ページの「プランの位置づけ」の(2)で総合計画について記載していますが、関連性がより分かりやすいように下記のとおり修正します。 「市の最上位計画である『第4次館山市総合計画』の分野別計画として、本市における男女共同参画推進の理念のもと、他部門の各施策、各事業について総合的に整合を図り、『館山市男女共同参画市民意識調査』の結果や『館山市コーラル会議』における委員からの意見を踏まえて策定したプランです。」